

令和5年6月22日

保護者各位

南城市立佐敷小学校  
校長 慶田盛元  
(公印省略)

### 水難事故防止について

新緑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動に格別のご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、昨日の報道でも周知の通り、市内で水難事故が発生してしまいました。生徒の容態が非常に気になるところです。ご家族・友人・学校関係者等のお気持ちを考えるといたたまれません。

これから夏本番を迎え、川や海に行く機会が増えていくと思います。今日、各学級安全指導をしています。県警からの資料を参考に是非ご家庭でも時間をとって話し合わせてください。大切な子ども達の健康・安全を学校・家庭・地域で見守っていきたいと思います。今後ともよろしく申し上げます。

## 水難事故防止呼び掛け事項

### ～ 児童・生徒・保護者の皆さん ～

これから水のレジャーが盛んとなる夏場（夏休み）に向け次の注意事項を守り事故防止に努めましょう。

- ① 子どもたちだけで魚釣り、魚介とり、マリンレジャーは行わない。必ず大人と一緒に行きましょう。
- ② 魚釣り、魚介とり、シュノーケリングについては、必ずライフジャケットを着用しましょう。
- ③ 海水浴等は、監視員や救助員の配置されているビーチで行いましょう。
- ④ 体調不良時は海や河川に入らないようにしましょう。
- ⑤ 保護者は常に監視しましょう。  
(保護者の皆さん、「誰かが監視してくれているだろう」、「ちょとの間だけ」は禁物、遊泳中は絶対、目をはなさないでください。)

## ストップ ☆ 水難事故

**保護者のみなさん**「夏場における子どもたちの事故をなくしましょう。」

子どもたちの事故の特徴

☆年齢とともに遠方へ、保護者不在へ・・・

身近な川から→漁港へ→海浜へ→ ～ 単独から→兄弟とともに→友達同士へ

幼児の特徴 ～単独または兄弟と行動中、身近な川・池に転落する  
小学生の特徴～兄弟または友達と川遊び中、深みにはまり溺水  
中学生の特徴～漁港内で友達と釣りや遊泳中に溺水  
高校生の特徴～友達同士で管理者のいない海岸で、沖に流される。

